

決算説明資料

(2023年9月期 第3四半期)

“Career”

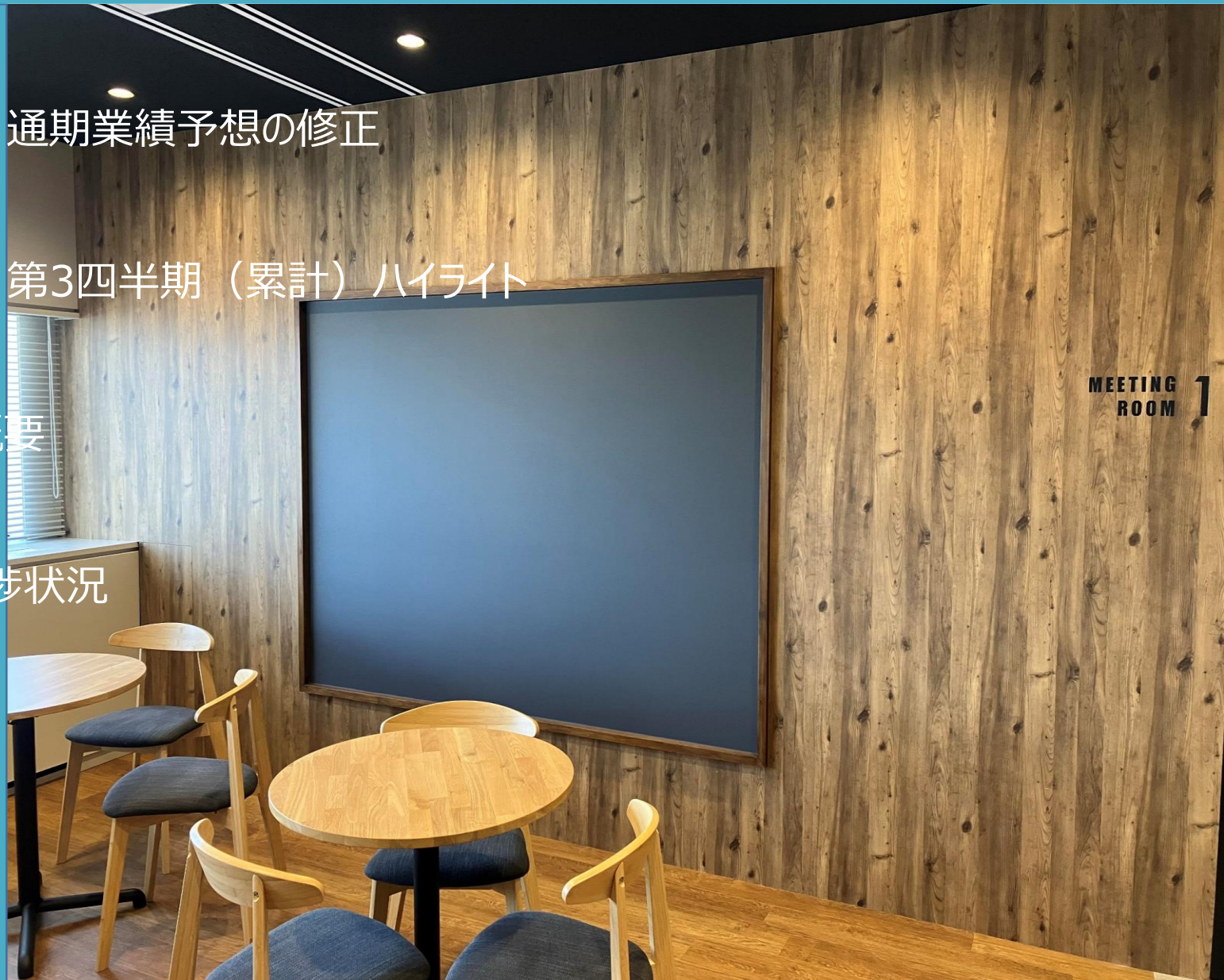
株式会社キャリア
(証券コード：6198)



2023年8月14日

目次

- 1.2023年9月期 通期業績予想の修正
- 2.2023年9月期 第3四半期（累計）ハイライト
- 3.事業別 業績概要
- 4.事業施策の進捗状況
- 5.APPENDIX



1.2023年9月期 通期業績予想の修正

2.2023年9月期 第3四半期（累計）ハイライト

3.事業別 業績概要

4.事業施策の進捗状況

5.APPENDIX



事業構造の最適化の過程で収益基盤を強化しながら、オーガニック成長を追求

ワクチン特需は第2四半期で終了、既存事業の利益率向上を目指した結果、以下の通り上方修正
 営業利益460百万円（当初計画比+53.3%）
 経常利益460百万円（当初計画比+53.3%）
 親会社株主に帰属する当期純利益270百万円（当初計画比+80.0%）

【主な修正要因】

- ▶ 派遣粗利率の向上：戦略的な案件受注、社保適用拡大に伴う価格転嫁の推進
- ▶ 販売管理費の圧縮：広告宣伝費など事業運営の効率化

(単位:百万円)

	2023年9月期予想		増減		【参考】 前期実績
	当初計画	修正計画	金額	%	
売上高	18,000	18,000	-	-	16,338
営業利益	300	460	160	53.3%	356
経常利益	300	460	160	53.3%	366
親会社株主に帰属する当期純利益	150	270	120	80.0%	195
1株当たり当期純利益(EPS)	17.39	31.74			23.00

1.2023年9月期 通期業績予想の修正

2.2023年9月期 第3四半期（累計）ハイライト

3.事業別 業績概要

4.事業施策の進捗状況

5.APPENDIX



2023年9月期 第3四半期 業績ハイライト

業績ハイライト

売上高	13,667百万円	(対前年同期比 + 14.0%	/	進捗率(※)	+ 75.9%)
営業利益	428百万円	(対前年同期比 + 8.3%	/	進捗率(※)	+ 93.2%)

(※)2023年8月10日開示の修正計画比

事業ハイライト

- ▶ 前年同期比で増収増益
- ▶ 当初計画から大幅な利益率の改善
- ▶ 経営資源の有効活用及び効率化・合理化を目的に連結子会社間の合併を実施

2023年9月期 第3四半期（累計）連結PL

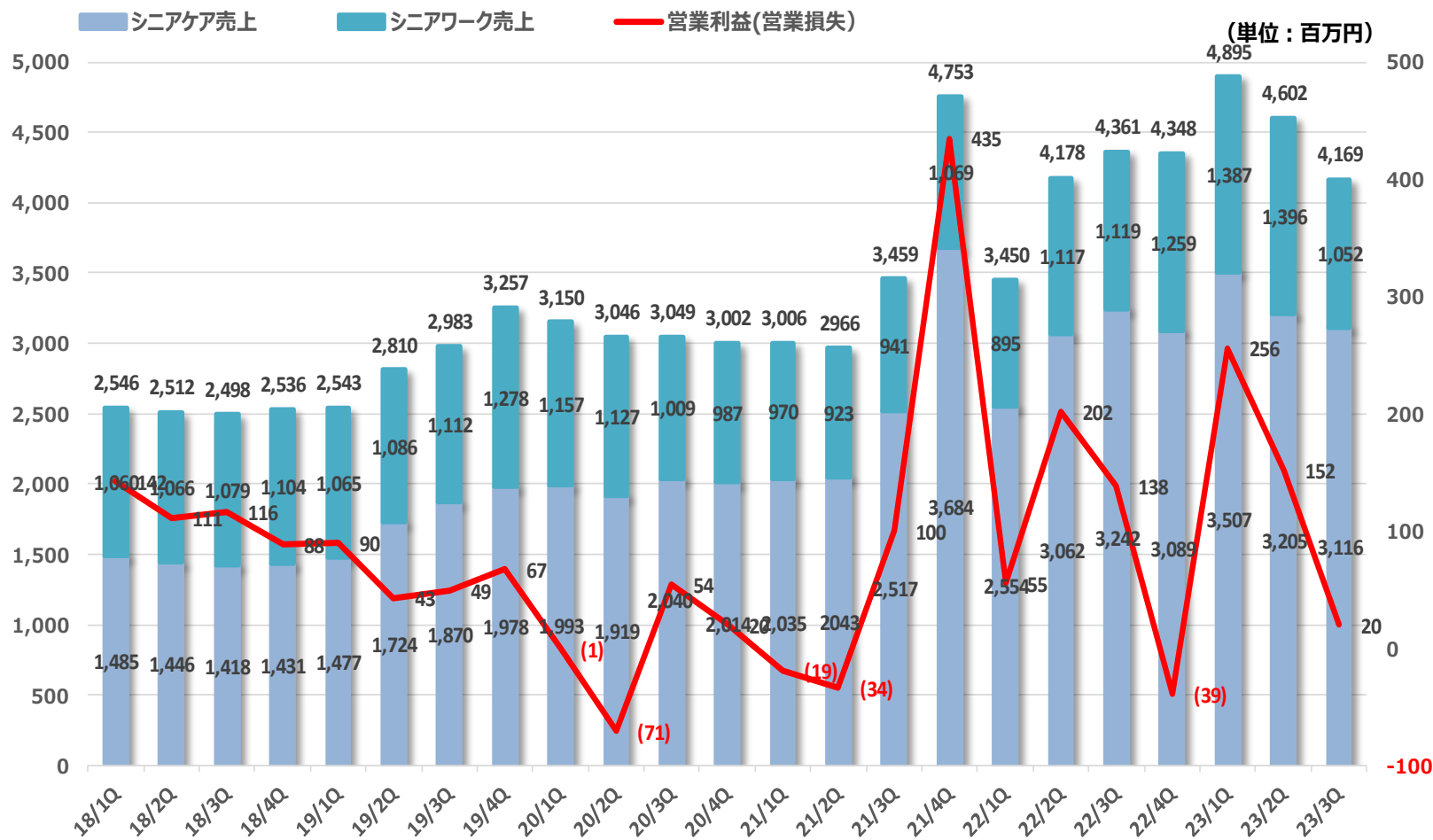
- 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の看護師派遣が終了するも、大口案件の受注や市場需要の確実な取込みにより、売上は計画に対して順調に進捗
- 同時に各事業の施策により利益率も健全に改善、引き続き既存事業における収益性の改善を推進する

(単位:百万円)

	2022年9月期 第3四半期累計 実績	2023年9月期 第3四半期累計 実績	前年同期比		(通期予算)2023年9月期	
			増減額	増減率	修正計画	進捗率
売上高	11,989	13,667	1,677	14.0%	18,000	75.9%
シニアワーク事業	3,131	3,837	705	22.5%	-	-
シニアケア事業	8,858	9,830	971	11.0%	-	-
売上原価	9,287	10,702	1,414	15.2%	-	-
売上総利益	2,702	2,964	262	9.7%	-	-
販管費	2,306	2,536	229	9.9%	-	-
営業利益	395	428	33	8.3%	460	93.2%
営業利益率(%)	3.3%	3.1%	-	-	2.6%	-
経常利益	399	429	29	7.4%	460	93.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	215	254	39	18.2%	270	94.4%
1株当たり 当期純利益 (EPS)	25.36円	29.98円			31.74円	

四半期業績推移

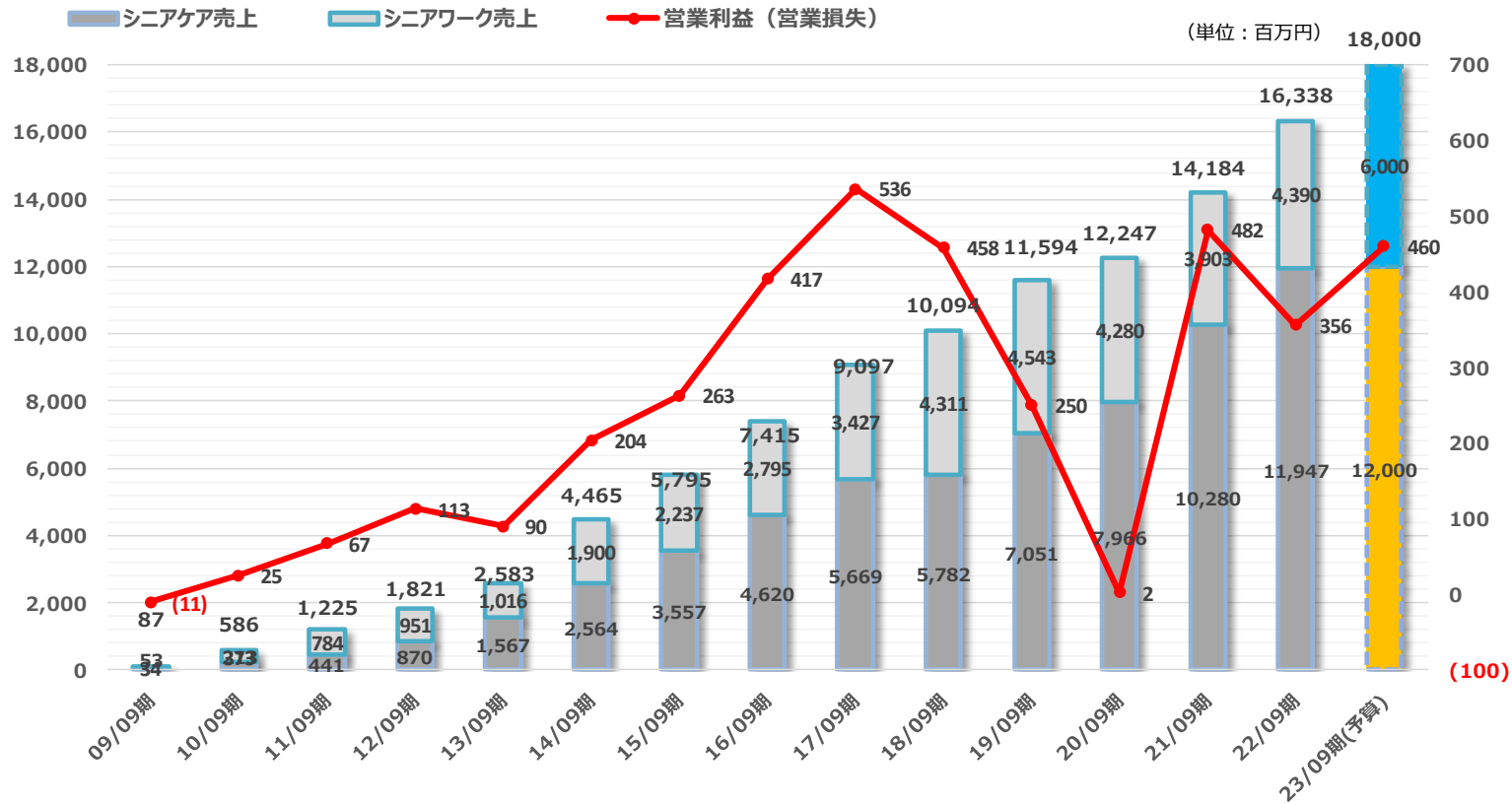
- 第3四半期では、ワクチン特需の終了とコールセンターへの派遣需要が一巡
- 直前四半期から売上を落とすも、営業基盤から市場需要を取込み反動は最小限に止まる



※当社は、19/09期2Qより連結決算となっています

(参考) 年度別業績推移

- 市場の需要を積極的に取り込み、通期では過去最高の売上を目指す
- 同時に派遣粗利率の改善と事業運営の効率化により、既存事業の利益率向上を目指す



※当社は、19/09期2Qより連結決算となっています

1.2023年9月期 通期業績予想の修正

2.2023年9月期 第3四半期（累計）ハイライト

3.事業別 業績概要

4.事業施策の進捗状況

5.APPENDIX





シニアワーク



人生100年時代の“働きかた”を支援する

シニア労働力人口の増加

55歳以上の労働力人口は、高齢者人口の増加に比例してこの10年で350万人以上増加している。特に65歳以上の増加率が高く、若年層の労働力の減少を補っていることが再認される。

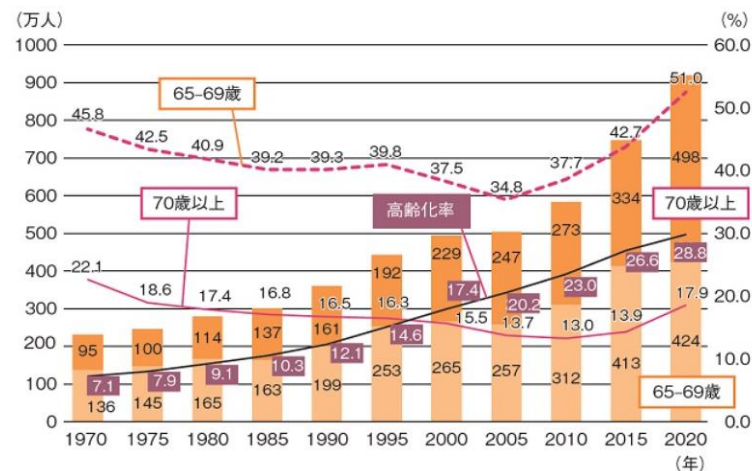
期待されるシニアワーカー

アクティブシニア世代（55～75歳）のうち65歳～69歳の未就労率は49.7%、70歳～74歳については65.2%となっている。いずれもこの10年で10%以上の上昇率であり、国も様々な施策により、シニアの社会進出を後押ししている。

- 一億総活躍社会
- 高齢者雇用安定法
- 社会保障費削減
- 継続雇用制度
- 特定求職者助成金
- 定年引上げ
- 生きがい就労事業
- Etc...

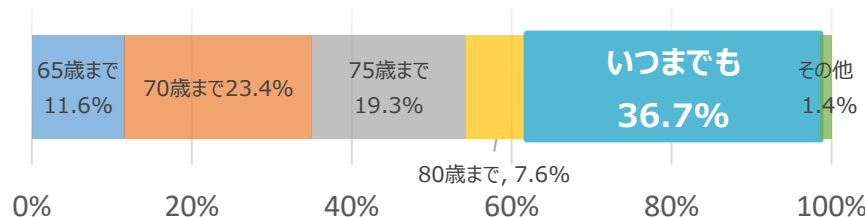
シニアの高い就労意欲

現在仕事をしている高齢者の約4割が「働けるうちはいつまでも」働きたいと回答。70歳くらいまでもしくはそれ以上との回答と合計すれば、約9割が高齢期にも高い就業意欲を持っている様子がうかがえる。



出典：総務省統計局「令和2年度 労働力調査」

何歳まで働きたいか（60歳以上男女）



出典：内閣府「令和4年度 高齢社会白書」

シニア人材の活用により、日本の労働力不足問題の解消に寄与する

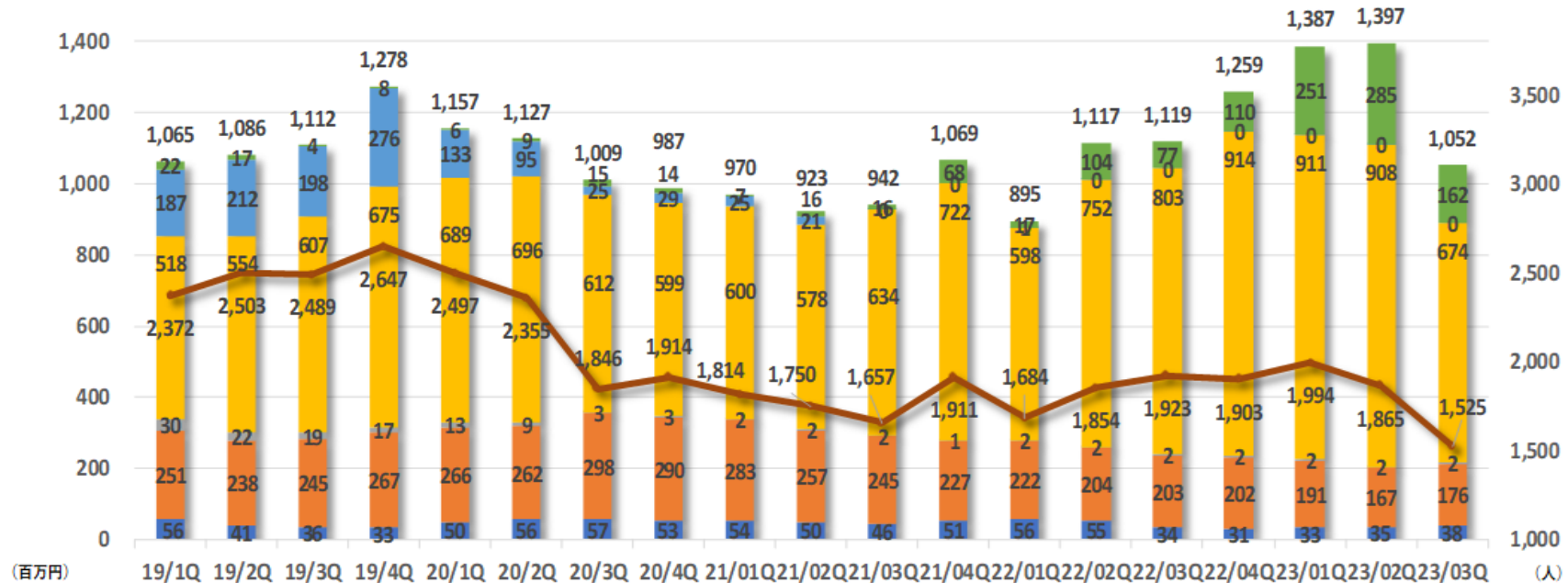
2023年9月期 第3四半期業績/KPI推移

■ シニアワーク事業 売上高：3,837百万円（前年同期比**122.5%**）

TOPIX

- 請負及びBPO案件の戦略的な受注により、第3四半期累計は前年同期比増で着地
- 第3四半期会計期間ではコールセンターへの派遣需要が一服、今後は観光や空港関連にも注力
- 障がい者雇用支援事業の稼働率は堅調に推移、収益貢献に向け早期の満床を目指す

■ ロジスティクス ■ ビルメンテナンス ■ ベッドメイキング ■ コールセンター
■ 公共オフィスワーク ■ 人材紹介等 — 稼働人数/月





シニアケア



高齢化社会のもう一つの課題 医療・福祉市場への人材提供

増え続ける介護施設

要介護者の増加に伴い、介護施設は毎年のように増加しています。それでも、実際の需要には追いつかず、入所できない要介護者が増えており、今後さらに介護施設の増加が期待されます。

加速度的に不足する介護職員

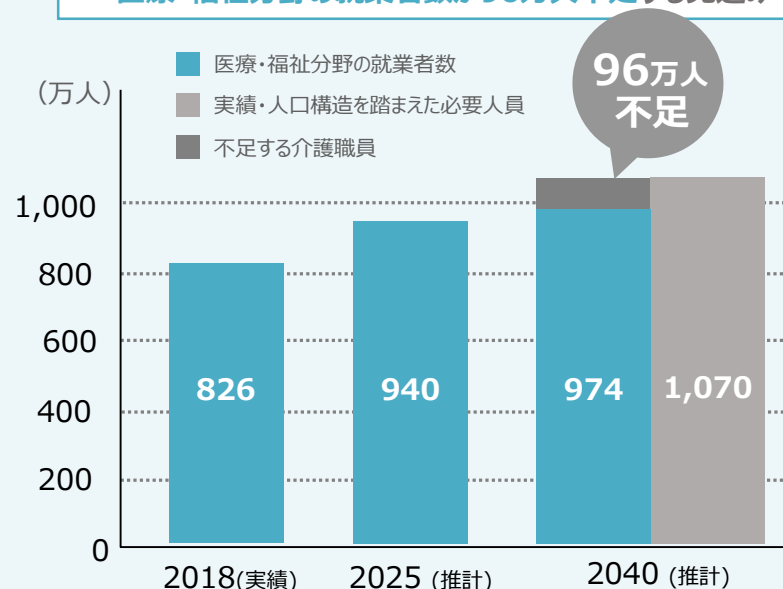
もともと有効求人倍率の高い介護職員ですが、年々増える介護施設の需要に追いつかず、介護施設における人手不足は加速度的に厳しくなり、当社のような人材サービスの必要性が高まっております。

叫ばれる2040年問題

「2040年問題」とは、少子高齢化が進展した結果、日本の人口に対して高齢者が占める割合が36.2%に達し、介護、医療等の社会保障の急増が懸念される問題です。総就業者数の5人に1人は医療・福祉分野で就業する必要があると推測されています。

出典：厚生労働省「厚生労働省白書」(令和2年版)

経済成長と労働参加が進むと仮定するケースでも
2040(令和22)年には
医療・福祉分野の就業者数が96万人不足する見込み



出典：厚生労働省
「令和4年版 厚生労働白書 (令和3年度厚生労働行政年次報告)」

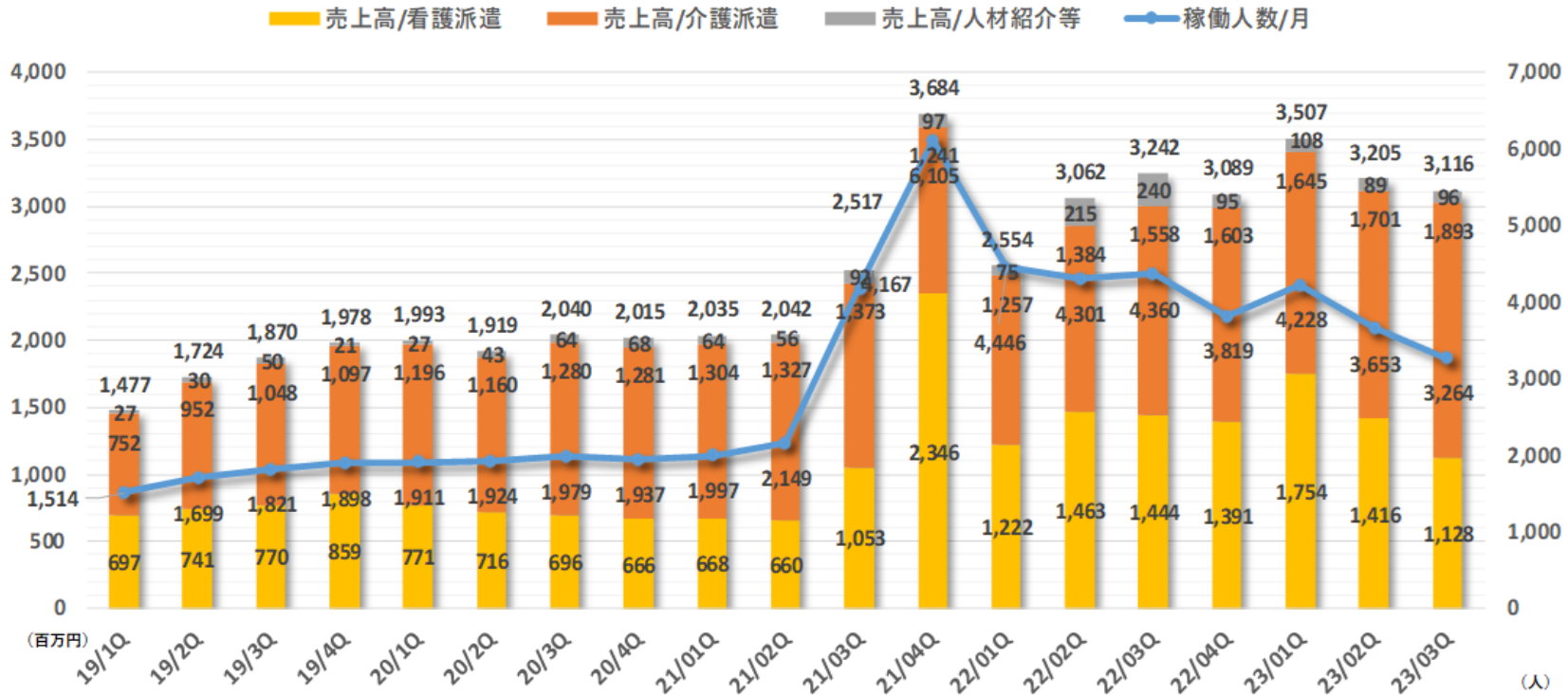
医療・福祉施設向けの人材サービスの需要は大きく 今後さらに拡大の一途をたどることが予想されます

2023年9月期 第3四半期業績/KPI推移

■ シニアケア事業 売上高：9,830百万円（前年同期比**111.0%**）

TOPIX

- 第2四半期までワクチン特需による看護師派遣が売上に貢献
- 第3四半期会計期間は特需案件終了による売上剥落がありつつも、市場需要を堅調に取込む
- 保育士派遣も引き続き堅調に推移したことにより、第3四半期累計では前年同期比増で着地



1.2023年9月期 通期業績予想の修正

2.2023年9月期 第3四半期（累計）ハイライト

3.事業別 業績概要

4.事業施策の進捗状況

5.APPENDIX



事業別施策①



■ 既存人材事業のスケールを推進するとともに、新規事業を確実に伸長

既存事業の積み上げ

人材派遣



- ▶ コールセンター、ビルメンテナンスの既存事業をターゲット
- ▶ 新規出店や組織変更による営業力強化
- ▶ 子会社ジョブコラボとの2ブランドによるシェアアップ

利益率向上

業務委託・請負



- ▶ オフィス・コールセンターのBPO事業の拡大
- ▶ 空港・製造など、新規分野へ参入し請負への移行促進
- ▶ 専門部署の増強による営業力強化

新規事業の収益化

障がい者雇用支援



- ▶ 子会社ウェルネスキャリアサポートの障がい者雇用支援サービスの拡大
- ▶ 各企業へのSDGs推進訴求で稼働率を上昇、早期収益安定化

【進捗】

- 戦略的に請負及びBPO案件の獲得を進めた結果、大口案件の受注と利益率の向上の成果
- 観光や空港関連の受注拡大を進めるとともに、支店の統廃合を検討・実施し効率的な事業運営体制を構築中
- 障がい者雇用支援サービスの隅田Farmの稼働率は堅調に推移、早期の満床を目指す

事業別施策②



■ 社保適用拡大などで原価率増加も、既存事業の新規需要取込みと価格転嫁を推進

既存事業の積み上げ

医療介護サービス事業
保育事業



【医療介護サービス事業】

- ▶ 新規出店：エリア需要取込み
- ▶ 中核支店：継続的に安定需要取込み
- ▶ 成長支店：旺盛な需要を確実に取込み

【保育事業】

- ▶ 新規出店エリアでの安定化促進

【進捗】

- 前期に引き続き、上期はワクチン特需が業績に寄与
- 看護、介護ともに市場の需要を堅調に取込み、シニアケア事業における収益基盤の底上げが進む
- 派遣粗利率の改善は着実に実現

営業力強化

管理体制



- ▶ 営業組織の再編
- ▶ ミドルオフィス強化
- ▶ 研修支店の設置

チャネル強化

採用Tech



- ▶ HRテック事業を展開する子会社を2022年9月期に設立済み
- ▶ 採用広告プラットフォームの運用を促進

1.2023年9月期 通期業績予想の修正

2.2023年9月期 第3四半期（累計）ハイライト

3.事業別 業績概要

4.事業施策の進捗状況

5.APPENDIX



Vision

高齢化社会のなかで、すべての人々が仕事を通じて社会に貢献し、生きがいを見つけることのできる世の中の実現を目指します

Mission

シニアワーク領域：アクティブシニア^(※)の雇用創造

シニアケア領域：介護市場への継続的な人材提供

Value

公明正大 × 自分らしさ × 前向き

※働く意欲のある55歳以上の層



キャリアのコアコンピタンス

◆豊富な実績、分析データから導き出されるマッチングノウハウ

シニア特性や業務フロー分析に基づいたシニア就労の提案力



看護、保育領域における有資格者と施設とのマッチング提案力



◆多様な顧客接点の創出

全国33拠点、複数ブランド展開による豊富なタッチポイント



HRプラットフォーム運用によるチャネル強化



◆労働市場の多様化にマッチした新しい働き方の価値創造

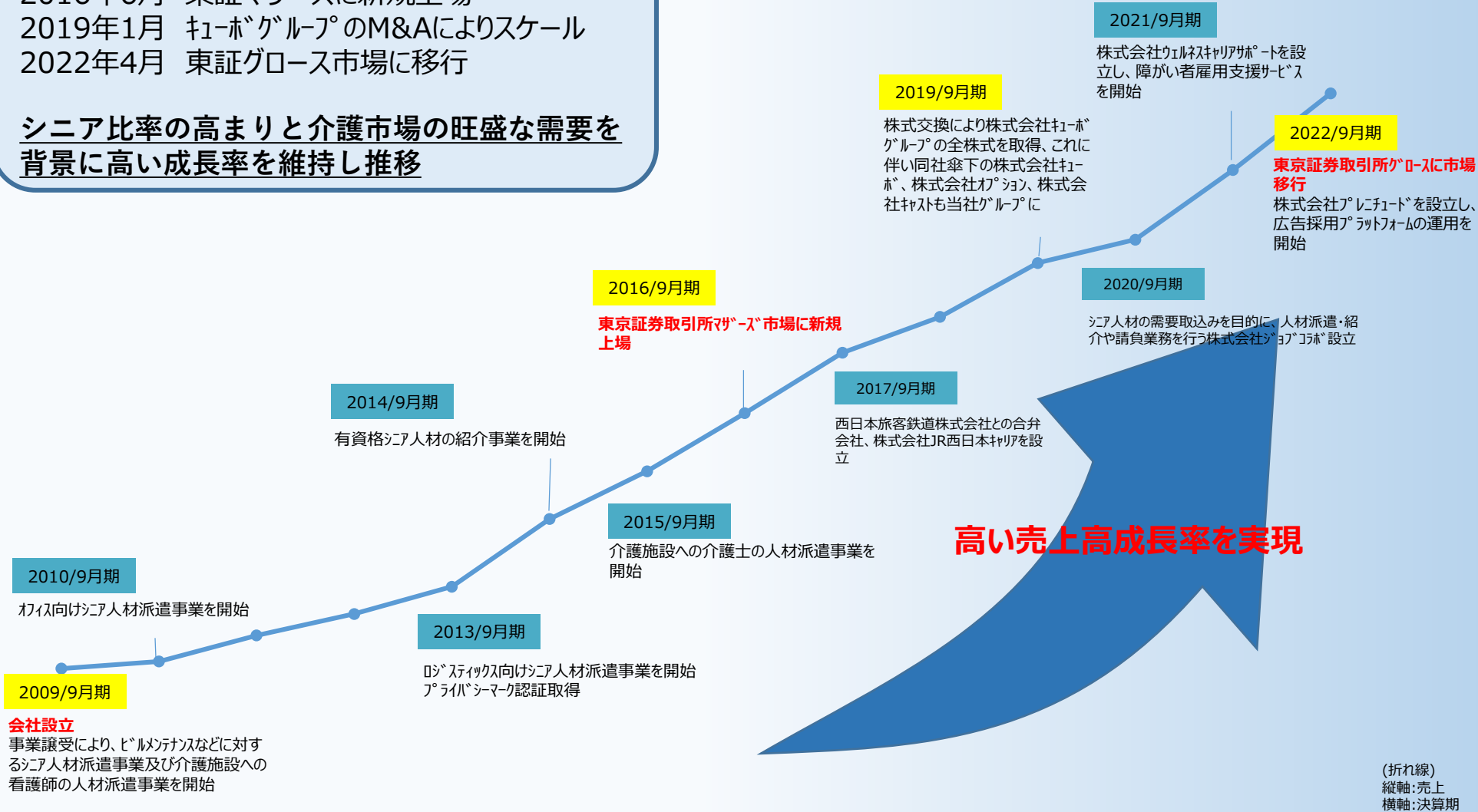
業務委託や請負などの契約形態の多様化、障がい者雇用支援サービスを通じたQOL向上



グループの沿革

2009年4月 当社設立
 2016年6月 東証マザーズに新規上場
 2019年1月 キューボグループのM&Aによりスケール
 2022年4月 東証グロース市場に移行

シニア比率の高まりと介護市場の旺盛な需要を背景に高い成長率を維持し推移



親会社

株式会社キャリア

【本店】 東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー



連結子会社

[シニアケア領域]

株式会社キューボグループ



東京都世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー

株式会社キューボ



東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル

株式会社キャスト

大阪府大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル

株式会社プレニチュード

東京都新宿区新宿3-5-6 キュープラザ新宿三丁目

[シニアワーク領域]

株式会社ジョブコラボ



沖縄県那覇市天久2-6-14 キャスティングプランビル

株式会社ウェルネスキャリアサポート



東京都世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー

関連会社

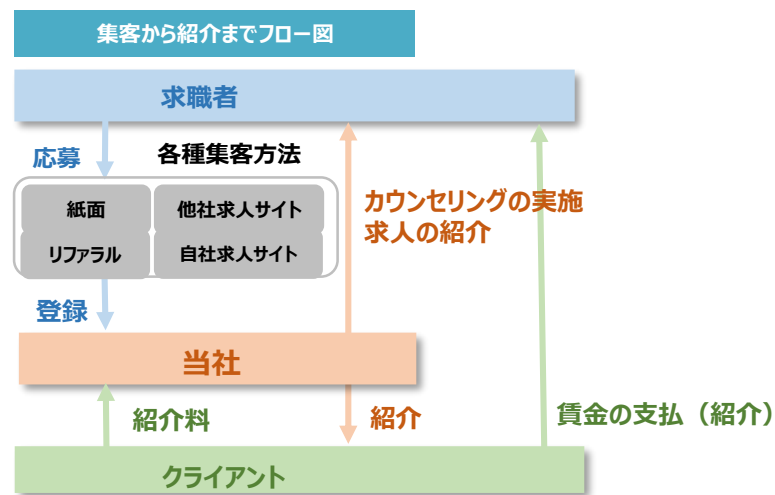
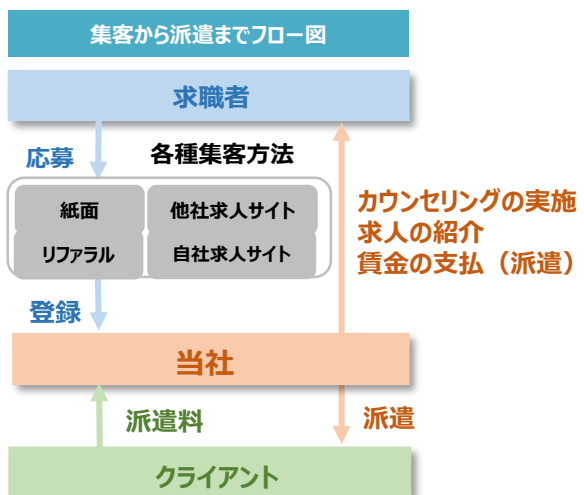
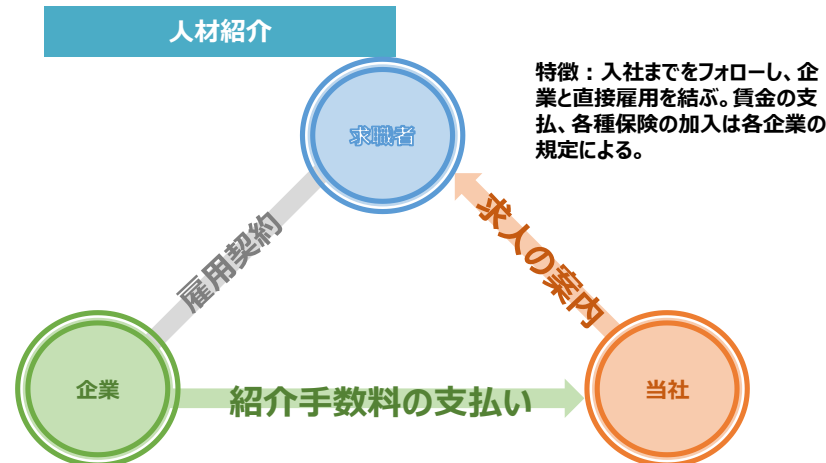
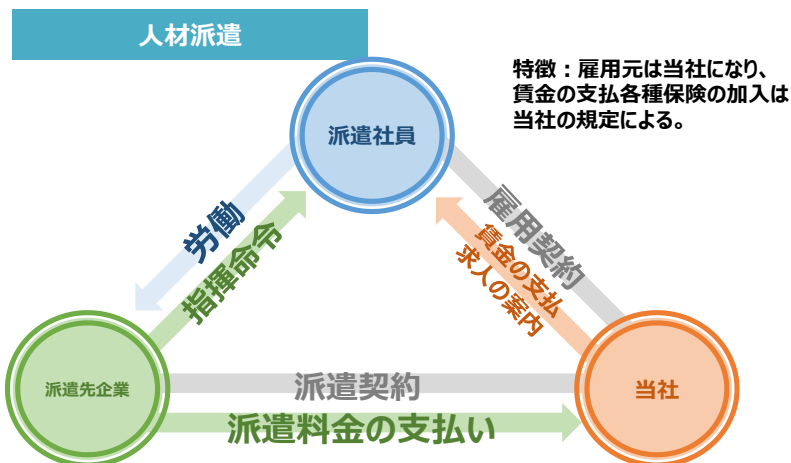
[シニアワーク領域]

株式会社JR西日本キャリア



大阪市北区中崎西2丁目2-1 東梅田八千代ビル3F

当社グループの主なビジネスモデル



主要な経営指標推移

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
流動資産	2,956	4,302	4,262
現金及び預金	1,587	1,612	2,228
売掛金	1,249	2,565	1,919
その他	120	124	114
固定資産	546	528	663
資産合計	3,503	4,831	4,925
流動負債	2,147	3,373	3,148
短期借入金	910	1,211	1,210
未払費用	713	1,067	1,137
その他	523	1,094	801
固定負債	77	65	132
負債合計	2,225	3,439	3,280
純資産	1,278	1,392	1,644
負債純資産合計	3,503	4,831	4,925
自己資本比率(%)	35.3%	27.0%	30.5%

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
売上高	12,247	14,184	16,338
シニアワーク事業	4,280	3,903	4,390
シニアケア事業	7,966	10,280	11,947
営業利益	1	481	356
経常利益	4	482	366
親会社株式に帰属する			
当期純利益	△39	68	195

連結キャッシュフロー

(単位:百万円)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
営業CF	263	△ 206	938
投資CF	△ 68	△ 58	△ 312
フリーCF	195	△ 264	625
財務CF	180	289	△ 9

その他

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期
ROE(%)	△ 3.1%	5.4%	13.9%
EPS(円)	△ 4.63	8.10	23.00

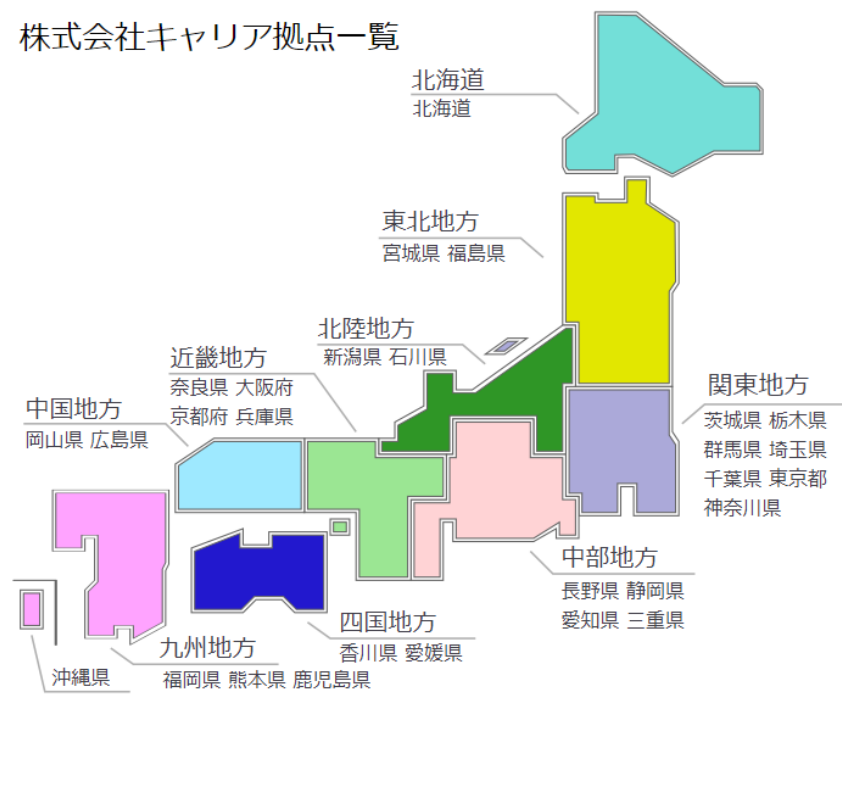
会社概要

会社名	株式会社キャリア／CAREER CO., LTD.																																		
設立	2009年4月28日																																		
資本金	157百万円																																		
本店所在地	東京都世田谷区太子堂四丁目1番1号 キャロットタワー14階																																		
取得免許	人材派遣免許 : 派 13-304437 人材紹介免許 : 13-コ-304348 Pマーク : 第17000661 (06) 号 JISQ27001 : MSA-IS-277																																		
役員	代表取締役会長兼社長 川嶋 一郎 取締役 海老澤 篤 取締役 (社外) 谷間 真 監査等委員取締役 吉村 精治 監査等委員取締役 (社外) 竹澤 大格 監査等委員取締役 (社外) 山本 和成																																		
本社	東京本社																																		
営業拠点	<table border="0"> <tr> <td>札幌支店</td> <td>仙台支店</td> <td>郡山支店</td> </tr> <tr> <td>新潟支店</td> <td>金沢支店</td> <td>高崎支店</td> </tr> <tr> <td>宇都宮支店</td> <td>水戸支店</td> <td>大宮支店</td> </tr> <tr> <td>秋葉原支店</td> <td>池袋支店</td> <td>新宿支店</td> </tr> <tr> <td>渋谷支店</td> <td>竹の塚支店</td> <td>船橋支店</td> </tr> <tr> <td>横浜支店</td> <td>松本支店</td> <td>静岡支店</td> </tr> <tr> <td>浜松支店</td> <td>名古屋支店</td> <td>三重支店</td> </tr> <tr> <td>京都支店</td> <td>奈良支店</td> <td>大阪支店</td> </tr> <tr> <td>神戸支店</td> <td>岡山支店</td> <td>広島支店</td> </tr> <tr> <td>高松支店</td> <td>松山支店</td> <td>福岡支店</td> </tr> <tr> <td>熊本支店</td> <td>鹿児島支店</td> <td>沖縄支店</td> </tr> </table>		札幌支店	仙台支店	郡山支店	新潟支店	金沢支店	高崎支店	宇都宮支店	水戸支店	大宮支店	秋葉原支店	池袋支店	新宿支店	渋谷支店	竹の塚支店	船橋支店	横浜支店	松本支店	静岡支店	浜松支店	名古屋支店	三重支店	京都支店	奈良支店	大阪支店	神戸支店	岡山支店	広島支店	高松支店	松山支店	福岡支店	熊本支店	鹿児島支店	沖縄支店
札幌支店	仙台支店	郡山支店																																	
新潟支店	金沢支店	高崎支店																																	
宇都宮支店	水戸支店	大宮支店																																	
秋葉原支店	池袋支店	新宿支店																																	
渋谷支店	竹の塚支店	船橋支店																																	
横浜支店	松本支店	静岡支店																																	
浜松支店	名古屋支店	三重支店																																	
京都支店	奈良支店	大阪支店																																	
神戸支店	岡山支店	広島支店																																	
高松支店	松山支店	福岡支店																																	
熊本支店	鹿児島支店	沖縄支店																																	

企業理念

高齢化社会のなかで、すべての人々が仕事を通じて社会に貢献し、生きがいを見つけることのできる世の中の実現を目指します。

株式会社キャリア拠点一覧



設立14年で全国**33拠点**へ拡大しています (2023年3月31日現在)

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

また2015年9月期3Q以前のデータは、弊社内部管理数字となります。



株式会社キャリア

【問い合わせ窓口】 IR担当
E-mail : ir@careergift.co.jp